

豊富町畜産クラスターソフト事業計画

課題名：簡易更新による泥炭草地の適正イネ科草種・管理方法の確認

取組内容と目標

- ① 泥炭草地の生産性改善について実証ほを設置し、草種・施肥、刈取管理別の効果を検証
- ② 有効な草種、管理方法を確認し、試験ほ内の牧草T D N割合を0.5%向上する
- ③ 関係機関の情報共有、畜産農家への研修会開催により、良質粗飼料生産の向上を図る



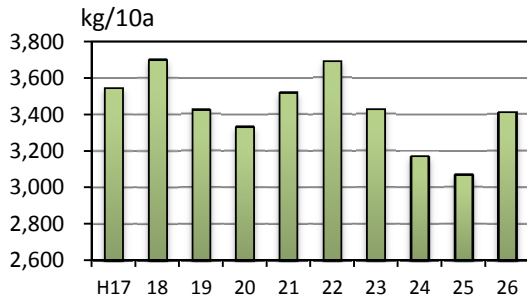
現状と課題

■ 豊富町は泥炭土が多い！

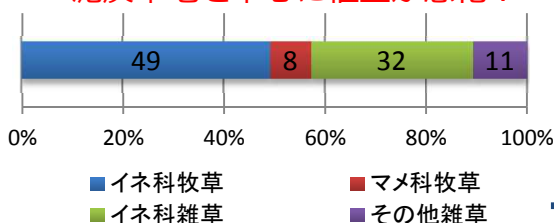
	耕地面積 (ha)	内泥炭面積 (ha)	泥炭割合 (%)
豊富町	12,500	4,714	38
稚内市	15,500	2,363	15
枝幸町	7,280	498	7
歌登町	5,590	54	1
猿払村	5,490	535	10
浜頓別町	5,850	569	10
中頓別町	3,730	0	0

枝幸町と歌登町は合併前の旧町

■ 近年、牧草の収量は低迷！



■ 泥炭草地を中心に植生が悪化！



実証内容



泥炭草地に多い雑草
リードカナリーグラス (RCG)

■ RCGに強い牧草は？

- ・チモシー
- ・オーチャードグラス
- ・ペレニアルライグラス

■ 施肥・刈取回数は？

- ・施肥回数 1～3回
- ・刈取回数 1～3回

雑草の少ない草地造成により、牧草地の生産性を高める！

■ 豊富町畜産クラスターの「3自給飼料の拡大」を補完するデータ蓄積につながる！

成果目標

■ 牧草T D N割合を現状よりも0.5%向上する！

地域への普及方法

- ・検討会の開催
- ・先進地域等の調査
- ・実証ほの設置と検証

- ・関係機関と情報共有
- ・畜産農家へ普及

